OpenShiftプラットフォーム用のスペースコネクタVMイメージの取得

内容

概要

概要

イメージ抽出の手順

概要

このドキュメントでは、OpenShift PlatformのコネクタVMイメージ、QCOW2イメージを抽出する手順について説明します。

概要

これらのドキュメントでは、プラットフォームの展開方法について説明しますが、QCOW2イメージの取得方法については説明しません。

- 2026年7月のシスコリリースノートで、OpenShiftの導入のサポートが確認されています。
- このドキュメントでは、OpenShiftで展開する手順について説明します。

イメージを取得する方法を理解するには、次のセクションで説明する手順でイメージの抽出を容易にします。

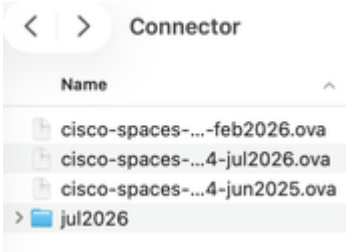
イメージ抽出の手順

1.software.cisco.comからcisco-spaces-connector3-p84-jul2026.ovaをダウンロードします。



2. 目的のフォルダに保存します。たとえば、次の場所を使用してjul2026という名前のフォルダを作成しました（任意の名前を付けることができます）。

/Users/madroy/Documents/Software Images/Connectorです。



3. ターミナルを開き、イメージの場所に移動します（コマンドはイメージの場所に従います）。

#cdドキュメント/ソフトウェア\イメージ/コネクタ

```
[madroy@MADROY-M-YHJ2 ~ % cd Documents/Software\ Images/Connector
[madroy@MADROY-M-YHJ2 Connector % ls
 cisco-spaces-connector3-p84-feb2026.ova cisco-spaces-connector3-p84-jun2025.ova
 cisco-spaces-connector3-p84-jul2026.ova jul2026
```

4. 次のコマンドを使用して、OVAを抽出します。

#tar -xvf cisco-spaces-connector3-p84-jul2026.ova -C jul2026

```
[madroy@MADROY-M-YHJ2 Connector % tar -xvf cisco-spaces-connector3-p84-jul2026.ova -C jul2026
 x cisco-spaces-connector.ovf
 x cisco-spaces-connector.mf
 x cisco-spaces-connector-disk1.vmdk
```

5. VMDKディスクをQCOW2に変換するには、QEMUユーティリティをインストールする必要があります。まず、HomebrewでQEMUをインストールする必要があります（システムにすでにダウンロードされている場合はスキップできます）。

qemu#brewインストールする

```
[madroy@MADROY-M-YHJ2 ~ % brew install qemu
==> Auto-updating Homebrew...
Adjust how often this is run with `$HOMEBREW_AUTO_UPDATE_SECS` or disable with
`$HOMEBREW_NO_AUTO_UPDATE=1`. Hide these hints with `$HOMEBREW_NO_ENV_HINTS=1` (see `man brew`).
==> Auto-updated Homebrew!
==> Updated Homebrew from 7.0.4 (a83184e02a) to 7.0.6 (1d04792829).
```

QEMUがインストールされているかどうかを確認するには、PC端末で次のコマンドを実行します。

#qemu-img – バージョン

```
madroy@MADROY-M-YHJ2 ~ % qemu-img --version
qemu-img version 11.1.1
Copyright (c) 2003-2026 Fabrice Bellard and the QEMU Project developers
```

QEMUがインストールされている場合、次のようなバージョンが表示されます。

qemu-imgバージョン11.1.1

Copyright (c) 2003-2026 Fabrice BellardとQEMUプロジェクト開発者

6. 次の手順では、次のコマンドを使用してVMDKをQCOW2に変換する必要があります。

-f vmdk -O qcow2 \cisco-spaces-connector-disk1.vmdk \cisco-spaces-connector-disk1.qcow2#qemu-img変換します。

```
madroy@MADROY-M-YHJ2 jul2026 % qemu-img convert -f vmdk -O qcow2 \cisco-spaces-connector-disk1.vmdk \cisco-spaces-connector-disk1.qcow2
madroy@MADROY-M-YHJ2 jul2026 % ls
cisco-spaces-connector-disk1.qcow2      cisco-spaces-connector-disk1.vmdk       cisco-spaces-connector.mf               cisco-spaces-connector.ovf
```

結果のファイルは次のとおりです。cisco-spaces-connector-disk1.qcow2

7. QCOW2イメージがインストールされているかどうか、次のコマンドを使用して確認します。

#ls -lh cisco-spaces-connector-disk1.qcow2

```
madroy@MADROY-M-YHJ2 jul2026 % ls -lh cisco-spaces-connector-disk1.qcow2
-rw-r--r--  1 madroy  staff   3.7G 22 Sep 13:31 cisco-spaces-connector-disk1.qcow2
```

8. 検証済みのQCOW2イメージは、OpenShift Virtualizationインポートワークフローの準備が整っています。

翻訳について
シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。